

人間福祉学部の科目系統図 (コースと科目群)

0、全コース共通 (卒業必須)

■ =基礎教養系科目

=専門教育系科目

科目の右の数字は単位数

学習目標	区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
社会福祉諸問題に対応できる理論と技術を理解し、世界平和と人類の福祉に貢献する素地を養う。(学則第1条並びに第3条(1))	卒業必修	人間福祉基礎演習Ⅰ 2		人間福祉基礎演習Ⅱ 2		人間福祉専門演習Ⅰ 4		人間福祉専門演習Ⅱ 4	
		キリスト教概論Ⅰ 2							
		言語による表現活動Ⅰ-1 1	言語による表現活動Ⅰ-2 1						
		社会福祉概論A 2							

1、社会福祉コース

■ =基礎教養系科目

=専門教育系科目

科目の右の数字は単位数

学習目標	区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
福祉に関する専門的知識及び技術をもって、身体上もしくは精神上の障害があること、または環境上の理由により日常生活を営むのに支障がある者の相談に応じ、助言、指導、福祉サービスを提供する、または医師その他の保健医療サービスを提供する者その他の関係者との連携及び調整その他の援助を行うことを業とする社会福祉士としての力量を養う	社士必修	○ 医学一般 2	○ 社会学 2	地域福祉論A 2	地域福祉論B 2	社会保障論A 2	社会保障論B 2	<div style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> ○=3つの中から、1つを選択 △=3つの中から、1つを選択 </div>	
		社福援助技術概論A 2	社福援助技術概論B 2	社福援助技術論ⅠA 2	社福援助技術論ⅠB 2	社福援助技術論ⅡA 2	社福援助技術論ⅡB 2		
		老人福祉論 2	○ 心理学 2	公的扶助論 2	介護概論 2	△ 更生保護制度 2	△ 就労支援 2		
			社会調査 2	医療福祉論 2	福祉経営学 2				
			児童福祉論 2	障害者福祉論 2	△ 権利擁護と成年後見制度 2				
			社会福祉概論B 2	福祉行財政と福祉計画 2					
				社福援助技術演習Ⅰ 2	社福援助技術演習Ⅱ 2				
					社福実習指導 2				
						社福実習 4			
							社会福祉士国家試験対策講座(特講Ⅰ) 2		
	非卒科目					社福援助技術演習Ⅲ 1	社福実習(介護支援等) 4	社会福祉士国家試験対策講座(特講Ⅱ) 4	

社会福祉士資格をもち、福祉社会に貢献する人材を育てる教育のプロを目指す	教職(福祉)必修	スポーツ科学論 2	心理学特講 2	教育学A 2	教育学B 2	教育心理学A 2	教育心理学B 2	○=選択科目
	教職(福祉)必修 非卒単	情報活用論Ⅰ 2	日本国憲法Ⅰ 2	教育社会学 2	障害者福祉特講 2			
			身体による表現活動Ⅰ 1	○ 日本国憲法Ⅱ 2	こころとからだのしくみ 2	発達心理学B 2	認知症の理解 2	
				○ 道徳教育論 2	教職入門 2	福祉科教育論A 2	福祉科教育論B 2	
					教育課程論(中・高) 2	特別活動論 2	教育実習事前・事後指導 1	
						教育方法論 2	教育実習(高校) 2	
						生徒指導論 2		
						教育相談 2		教職実践演習(中・高) 2

社会福祉士あるいは精神保健福祉士資格を持ち、学校や教育機関でスクールソーシャルワーカーとして働くことをめざす。	SSW必修	精神保健学A 2	児童福祉論 2	教育社会学 2		スクールソーシャルワーク論 2	スクールソーシャルワーク演習 1	
	必修 非卒単						スクールソーシャルワーク実習指導 1	
							スクールソーシャルワーク実習 2	
					教職入門 2	○ 教育相談 2		○=選択科目
						○ 生徒指導論 2		

2. 精神保健福祉コース

■ =基礎教養系科目

□ =専門教育系科目

科目の右の数字は単位数

学習目標	区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
精神障害者の保健及び福祉に関する専門的知識及び技術をもって、精神科病院その他の医療施設において精神障害の医療を受け、又は精神障害者の社会復帰の促進を図ることを目的とする施設を利用している者の地域相談支援の利用に関する相談その他の社会復帰に関する相談に応じ、助言、指導、日常生活への適応のために必要な訓練その他の援助を行うことを業とする精神保健福祉士の力量を養う	社士共通	○ 医学一般 2	○ 社会学 2 ○ 心理学 2 社会福祉概論B 2	地域福祉論A 2 公的扶助論 2 福祉行政と福祉計画 2 医療福祉論 2 障害者福祉論 2	地域福祉論B 2 権利擁護と成年後見制度 2	社会保障論A 2	社会保障論B 2	○=3つの中から、1つを選	
	精神必修	精神保健学A 2	精神保健学B 2 精保福祉論A 2	精保相談援助の基盤(基礎) 2 精神医学A 2	精保相談援助の基盤(専門) 2 精保福祉論B 2 精保福祉論C 2 精神医学B 2	精保援助技術演習Ⅰ 1 精神科リハ学A 2 精保援助技術各論A 2	精保援助技術演習Ⅱ 1 精神科リハ学B 2 精保援助技術各論B 2		
	非卒科目								精保援助実習指導 3 精保援助実習 5

社会福祉士あるいは精神保健福祉士資格を持ち、学校や教育機関でスクールソーシャルワーカーとして働くことをめざす。	SSW必修	精神保健学A 2	児童福祉論 2	教育社会学 2		スクールソーシャルワーク論 2	スクールソーシャルワーク演習 1 スクールソーシャルワーク実習指導 1 スクールソーシャルワーク実習 2		
	必修非卒単				教職入門 2	○ 教育相談 2 ○ 生徒指導論 2		○=選択科目	

【備考】 社会福祉士と精神保健福祉士のダブル資格をめざす場合、上記のほかに「社会福祉士の専門科目(固有科目)」の修得が必要。

3. 介護支援コース

■ =基礎教養系科目

□ =専門教育系科目

科目の右の数字は単位数

学習目標	区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
専門的知識及び技術をもって、身体上又は精神上の障害があることにより日常生活を営むのに支障がある者につき心身の状況に応じた介護を行い、並びにその者及びその介護者に対して介護に関する指導を行うことを業とする介護福祉士としての力量を養う	社士共通	日本国憲法Ⅰ 2 医学一般 2 老人福祉論 2	心理学 2 児童福祉論 2 社会福祉概論B 2	社福援助技術論ⅠA 2 障害者福祉論 2					
	介護必修	介護福祉論Ⅰ 2 生活支援技術(介護)Ⅰ 2 介護コミュニケーション技術論 2 こころとからだのしくみA(介護) 1	介護福祉論Ⅱ 2 生活支援技術(介護)Ⅱ 4 介護総合演習Ⅰ 1 発達と老化の理解 1 認知症の理解A(医学) 2 こころとからだのしくみB(介護) 1 介護基礎実習Ⅰ 2	介護総合演習Ⅱ 1 介護の基本D(レク) 2 認知症の理解B 1 生活支援技術A(栄養・調理) 1 生活支援技術B(住居・被服) 1 介護基礎実習Ⅱ(地域) 1	介護過程Ⅰ 2 生活支援技術(介護)Ⅲ 2 障害の理解 1 社福援助技術論ⅠB 2 介護過程実習 3	介護総合演習Ⅲ 1 介護の基本A(生活文化) 2 介護の基本B(予防と運動学) 2 介護総合実習 4	介護過程Ⅱ 2 介護総合演習Ⅳ 1 介護の基本C(緩和ケア) 2 社会学 2	介護過程Ⅲ 2 ケア管理論 2 医療的ケアA 2 医療的ケアB 1 医療的ケアC 1	
	非卒科目							介護福祉士国試対策講座Ⅰ 2	介護福祉士国試対策講座Ⅰ 4

【備考】 社会福祉士と介護福祉士のダブル資格をめざす場合、上記のほかに「社会福祉士の専門科目(固有科目)」の修得が必要。

4、地域貢献コース(公務員特設)

■ =基礎教養系科目

□ =専門教育系科目

科目の右の数字は単位数

学習目標	区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
福祉の視点を活かしながら、地方公務員をめざす	公務員 推奨	日本国憲法Ⅰ 2 社会学 2 経済学 2	日本国憲法Ⅱ 2 人権と福祉 2	総合教養C(社会科学) 2 社会福祉発達史 2 民法A 2 行政学 2	総合教養D(人文科学) 2 社会学特講 2 民法B 2	法学Ⅰ 2 総合教養A(一般知能) 2 総合教養E(自然科学) 2	法学Ⅱ 2 経済学特講 2 政治学 2 総合教養B(一般知能) 2		
	非卒 科目			公務員対策講座Ⅰ 4		公務員対策講座Ⅱ 4		公務員対策講座Ⅲ 4	

社会人として必要なスキルや能力を把握し、実際に働く人達との交流し、仕事を通じて自己分析力を高める	インターン シップ 推奨	人間福祉入門 2	キャリア形成論Ⅰ 2	キャリア形成論Ⅱ 2	地域社会学 2 福祉住環境論 2 職業体験Ⅰ 2	キャリア形成論Ⅲ 2 職業体験Ⅱ 2	職業体験Ⅲ 2		
--	--------------------	----------	------------	------------	--------------------------------	---------------------------	---------	--	--

【備考】 このコースにおいても、社会福祉士受験資格を取得することは可能。

教育学部 子ども教育学科 子ども教育コース 科目系統図

赤字は卒業必修科目 ()は単位数

1年		2年		3年・4年	
前期	後期	前期	後期	3年	4年
子ども学全般で必要とする 幅広い基礎知識を学ぶ		子ども学で必要とする 諸分野の専門知識の基礎を学ぶ		子ども学で必要とする 諸分野の専門知識を学ぶ	

基礎 教養 系 科目	幅広い見識を涵養する	キリスト教概論 I (2) 哲学の基礎(2) 文学と人間(2) 環境と人間(2) 現代社会と人間(2) 現代社会と情報(2) 歴史と人間(2) 美濃と飛騨のふくし(2)	キリスト教概論 II (2) 倫理学の基礎(2) 健康と人間(2) 宗教と人間(2) 人間と言語発達(2) ジェンダー論(2) 死生学(2)		
	教育・保育を担う 主体の形成と 自己実現をめざす	ボランティア活動論(2) スポーツ科学論(2) 障害者とのコミュニケーション(1) 身体による表現活動 I (スポーツ実技)(1) 言語による表現活動 I-1(コミュニケーション英語)(1) 言語による表現活動 I-3(コミュニケーション英語)(1) 言語による表現活動 II-1(コミュニケーション中国語)(1) 言語による表現活動 III-1(コミュニケーション韓国語)(1) 音楽による表現活動(1) 情報活用論 I (2)	キャリア形成論 I (2) 異文化交流(2)	キャリア形成論 II (2)	キャリア形成論 III (2) キャリア形成論 IV (1)
	学習の基礎となる 人間についての 科学的な理解を深める	日本国憲法 I (2) 心理学(2) 法学 I (2) 社会学(2) 経済学(2) 政治学(2) 比較認知発達論(2) 生命倫理(2)	日本国憲法 II (2) 心理学特講(2) 法学 II (2) 社会学特講(2) 統計学(2)		
	専門教育の導入となる 子どもについての 科学的な理解を深める	子どもと教育(2) 子ども教育学基礎演習 I A(1)	地域教育学(2) 子ども教育学基礎演習 I B(1)	子ども教育学基礎演習 II A(1)	子ども教育学基礎演習 II B(1)

専門教育系科目	専門的な知識や技術を身につける	学校教育に関する専門的な知識や技術を身に付ける	教職入門(2) 教育原理A(2)	教育課程論(小)(2) 教育心理学(2)	教育方法の研究(小)(2)	教育原理B(2) 教育社会学(2)	教育相談(2) 教育史(2) 児童心理学(2) 教育行政学(2)	
		学校教育に関する専門的な知識や技術を身に付ける	日本語表現法(書写を含む)(2) 音楽A(1) 生活(2)	図画工作(1) 音楽B(1) 算数(2)	体育(1) 理科(2) 社会(2) 国語科教育法(2)	家庭(2) 図画工作科教育法(2) 社会科教育法(2) 算数科教育法(2) 理科教育法(2) 道徳教育論(2)	生活科教育法(2) 体育科教育法(2) 音楽科教育法(2) 家庭科教育法(2) 生徒指導論(2) 外国語活動(2) 特別活動(2) 小学校教育実習(4) 小学校教育実習指導(1)	教職実践演習(小)(2)
		幼児教育に関する専門的な知識や技術を身に付ける	保育内容総論A(1) 保育内容演習VA(音楽表現)(2)	保育内容演習IIA(人間関係)(1) 保育内容演習III A(環境)(1)	幼児指導法(1) 保育・教育課程論(幼)(2) 保育内容演習IVA(言葉)(1) 保育内容演習VIA(造形表現)(1)	教育方法の研究(幼)(2) 幼児理解と援助(2) 保育内容演習IA(健康・養護)(1)		保育・教職実践演習(幼)(2)
		子どもの発達や健康に関する専門的な知識や技術を身に付ける				発達支援論(2)		
		表現技術に関する専門的な知識や技術を身に付ける			音楽表現技術(1) 言語・身体表現技術(1)	音楽表現技術B(1) 造形表現技術(1)	総合表現活動A(1) 総合表現活動B(1)	コーディネーショントレーニング(1)
		状況に柔軟に対応できる実践的な応用力を培う	子ども学研究に関する専門的な知識や技術を身に付ける					子ども教育学専門演習I(2) 子ども教育学専門演習II(2)
学校教育についての実践力を養う	子育て支援に関する専門的な知識や技術を身に付ける	子育て支援の基礎(2)				特別支援教育(2)		
	幼稚園実習に関する専門的な知識や技術を身に付ける		幼稚園教育実習I(2) 幼稚園教育実習方法研究I(1)					
	学校現場に関する専門的な知識や技術を身に付ける		教育現場参観(1) 職業体験I(2) 職業体験II(2)	授業実践演習I(1) 職業体験III(2)	授業実践演習II(1) 教育現場体験I(1)	授業実践演習III(1) 教育現場体験II(1) 学校インターンシップI(1) 学校インターンシップII(1) 学校インターンシップIII(1)		
非卒科目	教員採用試験に対する知識・技能を身に付ける		小学校教員採用試験対策講座I(2)	小学校教員採用試験対策講座II(2)	小学校教員採用試験対策講座III(2) 小学校教員採用試験対策講座IV(2) 公務員対策講座	小学校教員採用試験対策講座V(2)		

教育学部 子ども教育学科 保育・発達支援コース 科目系統図

赤字は卒業必修科目 ()は単位数

1年		2年		3年・4年	
前期	後期	前期	後期	3年	4年
教育学全般で必要とする 幅広い基礎知識を学ぶ		教育学で必要とする 諸分野の専門知識の基礎を学ぶ		教育学で必要とする 諸分野の専門知識を学ぶ	

基礎 教養 系 科目	幅広い見識を涵養する	キリスト教概論 I (2) 哲学の基礎(2) 文学と人間(2) 環境と人間(2) 現代社会と人間(2) 現代社会と情報(2) 歴史と人間(2) 美濃と飛騨のふくし(2)	キリスト教概論 II (2) 倫理学の基礎(2) 健康と人間(2) 宗教と人間(2) 人間と言語発達(2) ジェンダー論(2) 死生学(2)		
	教育・保育を担う 主体の形成と 自己実現をめざす	ボランティア活動論(2) スポーツ科学論(2) 障害者とのコミュニケーション(1) 身体による表現活動 I (スポーツ実技)(1) 言語による表現活動 I-1(コミュニケーション英語)(1) 言語による表現活動 I-3(コミュニケーション英語)(1) 言語による表現活動 II-1(コミュニケーション中国語)(1) 言語による表現活動 III-1(コミュニケーション韓国語)(1) 音楽による表現活動(1) 情報活用論 I (2)	キャリア形成論 I (2) 異文化交流(2)	キャリア形成論 II (2)	キャリア形成論 III (2) キャリア形成論 IV (1)
	学習の基礎となる 人間についての 科学的な理解を深める	日本国憲法 I (2) 心理学(2) 法学 I (2) 社会学(2) 経済学(2) 政治学(2) 比較認知発達論(2) 生命倫理(2)	日本国憲法 II (2) 心理学特講(2) 法学 II (2) 社会学特講(2) 統計学(2)		
	専門教育の導入となる 子どもについての 科学的な理解を深める	子どもと教育(2) 子ども教育学基礎演習 I A(1)	地域教育学(2) 子ども教育学基礎演習 I B(1)	子ども教育学基礎演習 II A(1)	子ども教育学基礎演習 II B(1)

専門教育系科目	専門的な知識や技術を身につける	教育に関する専門的な知識や技術を身に付ける	教職入門(2) 教育原理A(2)	教育心理学 (2)	保育・教育課程論(幼)(2)	教育方法の研究(幼)(2)	教育社会学(2) 教育原理B(2)	教育史(2) 教育相談(2) 児童心理学(2) 教育行政学(2)
	保育に関する専門的な知識や技術を身に付ける	保育内容総論A(1) 保育内容演習VA(音楽表現)(2) 保育の心理学I(2)	保育原理(2) 保育内容総論B(1) 保育内容演習IIA(人間関係)(1) 保育内容演習IIIA(環境)(1)	幼児指導法(1) 保育内容演習IVA(言葉)(1) 保育内容演習VIA(造形表現)(1) 保育・教育課程論(幼)(2)	保育内容演習IA(健康・養護)(1) 保育内容演習VB(音楽表現)(1) 幼児理解と援助(2)	保育内容演習IB(健康・養護)(1) 保育内容演習IIB(人間関係)(1) 保育内容演習IIIB(環境)(1) 保育内容演習IIVB(言葉)(1) 保育内容演習IIVB(造形表現)(1) 保育の心理学II(1)		
	学校教育に関する専門的な知識や技術を身に付ける	日本語表現法(書写を含む)(2) 音楽A(2) 生活(2)	図画工作(2) 音楽B(2)	体育(2)				保育・教職実践演習(幼)(2)
	社会福祉に関する専門的な知識や技術を身に付ける	児童家庭福祉論(2)	社会的養護(2)	社会福祉概論A(2) 障害者福祉論(2) 保育者論(2)			相談援助(1)	家庭支援論(2) 保育相談支援(1) 地域福祉論A(2) 社会福祉概論B(2)
	子どもの発達や健康に関する専門的な知識や技術を身に付ける			乳児保育A(1) 子どもの保健IA(2)	乳児保育B(1) 子どもの保健IB(2)	子どもの保健II(1) 子どもの食と栄養A(1) 子どもの食と栄養B(1) 社会的養護内容(1) 障害児保育A(1) 障害児保育B(1)		
	表現技術に関する専門的な知識や技術を身に付ける			音楽表現技術A(1) 言語・身体表現技術(1)	音楽表現技術B(1) 造形表現技術(1)	総合表現活動A(1) 総合表現活動B(1)	コーディネーショントレーニング(1)	
	教育学研究に関する専門的な知識や技術を身に付ける					子ども教育学専門演習I(2)	子ども教育学専門演習II(2)	
状況に柔軟に対応できる実践的な応用力を培う	子育て支援に関する専門的な知識や技術を身に付ける	子育て支援の基礎(2)				地域子育て支援実習(4) 地域子育て支援実習方法研究(1)		
	幼稚園実習に関する専門的な知識や技術を身に付ける		幼稚園教育実習I(2) 幼稚園教育実習方法研究I(1)		幼稚園教育実習方法研究II(1)	幼稚園教育実習II(2)		
	保育実習に関する専門的な知識や技術を身に付ける		保育実習方法研究IB(施設)(1)	保育実習IB(施設実習)(2) 保育実習方法研究IA(保育所)(1)	保育実習IA(保育所実習)(2)	保育実習方法研究II(保育所)(1) 保育実習方法研究III(施設)(1)	保育実習II(保育所実習)(2) 保育実習III(施設実習)(2)	
	幼児教育・保育・福祉についての実践力を養う				職場体験I	職場体験II	幼児教育・保育・福祉インターンシップA(1) 幼児教育・保育・福祉インターンシップB(1) 職場体験III	
卒業要件	社会福祉士国家試験受験資格必修科目	社会福祉士に関する専門的な知識や技術を身に付ける		医学一般(2)	医療福祉論(2)	公的扶助論(2) 権利擁護と成年後見制度(2)	地域福祉論B(2) 社会調査(2) 就労支援(2)	
			社会福祉援助技術概論A(2)	社会福祉援助技術概論B(2)	老人福祉論(2) 社会福祉援助技術論IA(2)	社会福祉援助技術論IB(2)	社会保障論A(2) 社会保障論B(2) 社会福祉援助技術論IIA(2) 社会福祉援助技術論IIB(2) 社会福祉援助技術演習I(1) 社会福祉援助技術演習II(1) 介護概論(2) 社会福祉実習(4) 社会福祉実習指導(2)	社会福祉援助技術演習III(1) 福祉行財政と福祉計画(2) 福祉経営学(2) 更正保護制度(2)
非卒業要件								

理学療法学科 科目系統図

科目群	指定規則教育内容「目標」	学習目標	1年次 「人間とリハビリテーションを学ぶ」		2年次 「医療と理学療法の基礎を学ぶ」		3年次 「理学療法の専門分野を学ぶ」		4年次 「理学療法の臨床実践と研究を学ぶ」		指定最低単位数	必須	選択	選択科目で 7以上取得
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
基礎教養系科目群	科学的思考・人間と生活(14) 「対象者の生活を理解する。」	「人間を理解する」	文学と人間O2 環境と人間O2 現代社会と情報O2 哲学の基礎O2 現代社会と人間O2 人間と言語発達O2	キリスト教概論◎2 健康と人間O2 宗教と人間O2 死生学O2							14	12	12	
		「自己表現方法を学ぶ」	ポランテニア活動論O2 スポーツ科学論O2 情報活用論 I O2 言語による表現活動 I -1◎1 言語による表現活動 II -1◎1 言語による表現活動 III -1◎1	身体による表現活動 I O1 身体による表現活動 II O2 情報活用論 II O2 言語による表現活動 I -2◎1 言語による表現活動 II -2◎1 言語による表現活動 III -2◎1		情報活用論 III O2			情報活用論 IV O2					
		「社会の成り立ちを学ぶ」	経済学O2 法学O2 社会学O2 心理学O2 生命倫理◎2	日本国憲法O2 生物学O2 物理学O2		統計学O2								
		「医療場面の管理を学ぶ」	総合科目A O2 総合科目B O2 人間発達学O2 コミュニケーション論O2 理学療法基礎演習 I ◎1	医療安全学(感染防御学(対策))◎2 臨床心理学O2 公衆衛生学O2		理学療法基礎演習 III ◎1	理学療法基礎演習 IV ◎1							
専門基礎科目群	「人体の構造と機能(12)及び心身の発達」 「人体のしくみを学ぶ」	「人体の構造を学ぶ」	解剖学 I ◎1	解剖学 II ◎1	運動生理学◎1	解剖学実習◎1					指定最低単位数	必須	選択	選択科目で 11以上取得
		「人体の機能を学ぶ」	生理学 I ◎1	生理学 II ◎1	生理学実習◎1						12	13	3	
		「人体の運動機能を学ぶ」	運動学 I ◎1	運動学 II ◎1	運動学実習◎1	臨床運動学◎1	生体工学O2							
		「人体の構造・機能・運動の統合」		体表解剖学◎1	体表解剖学実習◎1		運動器超音波解剖実習◎1							
	「疾病障害の成り立ち(12)及び回復過程の促進」 「疾病と障害の理解」	「医療を系統的に学ぶ」	医学概論◎2 精神医学系医療学◎2	病理学概論◎2	内科系医療学◎2 整形外科系医療学◎2 神経内科系医療学◎2	小児医学系医療学◎2 老年医学系医療学◎2					指定最低単位数	必須	選択	
		「リハビリテーションを医療保健福祉の観点から学ぶ」	リハビリテーション概論◎2 福祉機器入門O2 音楽療法概論O2	医療福祉論◎2		生活支援工学O2 精神科リハビリテーション論O2					指定最低単位数	必須	選択	
専門教育系科目群	基礎理学療法学(6) 「理学療法の基本を学ぶ」	「理学療法の概要を学ぶ」	理学療法概論 I ◎2	理学療法概論 II ◎1					理学療法特講◎2	指定最低単位数	必須	選択		
		「構造と機能を学ぶ」								6	8	0		
		「研究方法を学ぶ」					理学療法研究 I ◎1	理学療法研究 II ◎1	理学療法研究 III ◎1					
	理学療法評価学(5) 「理学療法評価方法を学ぶ」	「検査測定の方法を学ぶ」		基礎理学療法検査・測定論 I ◎1	基礎理学療法検査・測定論 II ◎1	基礎理学療法検査・測定論 III ◎1					指定最低単位数	必須	選択	
		「系統別理学療法評価を学ぶ」				骨関節障害系理学療法評価学◎1 内部障害系理学療法評価学◎1 神経障害系理学療法評価学◎1 スポーツ障害系理学療法評価学◎1					5	7	0	
理学療法治療学(20) 「理学療法の治療を学ぶ」	「系統別理学療法治療を学ぶ」				義肢装具学◎2 マニュアルセラピーO2 筋力トレーニング論O2	骨関節障害系理学療法学◎2 内部障害系理学療法学◎2 神経障害系理学療法学◎2 スポーツ障害系理学療法学◎2 小児発達障害系理学療法学◎2 老人生活系理学療法学◎2 物理療法学◎2 日常生活活動学◎2 認知運動療法概論O2 ストレッチングO2	骨関節障害系理学療法学実習◎1 内部障害系理学療法学実習◎1 神経障害系理学療法学実習◎1 スポーツ障害系理学療法学実習◎1 小児発達障害系理学療法学実習◎1			指定最低単位数	必須	選択		
	「生活環境支援を学ぶ」									20	25	8		
	「理学療法の実践を学ぶ」					臨床体験見学実習◎1	臨床評価実習◎3 臨床実習指導 I ◎1 臨床実習指導 II ◎1	総合臨床実習 I ◎7 総合臨床実習 II ◎7 臨床実習指導 III ◎1		指定最低単位数	必須	選択		
地域理学療法学(4) 「地域理学療法を学ぶ」					地域理学療法学◎2	地域理学療法学実習◎1				指定最低単位数	必須	選択		
臨床実習(18) 「臨床実践場面で学ぶ」										指定最低単位数	必須	選択		
◎: 必須科目 ○: 選択科目 卒業要件129単位 1年間に履修登録できる上限49単位											指定最低単位数	必須	選択	
											93	111	18	
														129

看護学科 科目系統図

科目群	指定規則教育内容「目標」	学習目標	1年次		2年次		3年次		4年次	
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
基礎教養系科目群	[人間理解基礎科目]	「人間を理解する」	キリスト教概論◎ 死生学◎ 哲学の基礎◎		宗教と人間◎		文学と人間◎ 現代社会と人間◎ 現代社会と情報◎	人間と言語発達◎ 美濃と飛騨のふくし◎		
	[自己表現関連科目]	「自己表現方法を学ぶ」	スポーツ科学論◎	身体による表現活動Ⅰ◎ 身体による表現活動Ⅱ◎		ボランティア活動論◎				
	科学的思考・人間と生活 「対象者の生活を学ぶ」	「社会の成り立ちを学ぶ」	情報活用論Ⅰ◎ キャリア形成論Ⅰ◎ 言語による表現活動Ⅰ-1◎ 身体による表現活動Ⅰ (スポーツ実技)◎	情報活用論Ⅱ◎ 言語による表現活動Ⅰ-2◎	情報活用論Ⅲ◎ 言語による表現活動Ⅰ-3◎	キャリア形成論Ⅱ◎ 言語による表現活動Ⅰ-4◎ 身体による表現活動Ⅱ (レクリエーション実技)◎			言語による表現活動Ⅱ-1◎ 言語による表現活動Ⅲ-1◎	言語による表現活動Ⅱ-2◎ 言語による表現活動Ⅲ-2◎
		「生命の捉え方を学ぶ」	日本国憲法◎	看護学基礎演習Ⅰ◎	看護学基礎演習Ⅱ◎	保健統計学◎ 社会学◎			経済学◎ 福祉住環境論◎	
専門基礎科学科目	人体の構造と機能 及び心身の発達 「人体のしくみを学ぶ」	「医療場面の管理を学ぶ」			公衆衛生学◎	人間関係論◎ 臨床栄養学◎ 臨床検査学◎				
		「人体の構造と機能を学ぶ」	人体の構造と機能Ⅰ(解剖学)◎ 人体の構造と機能Ⅱ(生理学)◎		生化学◎					
	疾病障害の成り立ち 及び回復過程の促進 「疾病と障害の理解を学ぶ」	病理学◎	疾病治療各論Ⅰ(成人)◎	臨床薬理学◎ 微生物学◎	疫学◎ 疾病治療各論Ⅱ(老人)◎ 疾病治療各論Ⅲ(小児)◎ 疾病治療各論Ⅳ(母性)◎ 疾病治療各論Ⅴ(精神)◎					
	健康支援と 社会保障制度 「社会保障と健康支援を学ぶ」	社会福祉学概論◎ 医学概論◎		リハビリテーション論◎		チーム医療論◎	地域福祉論◎ 子ども家庭福祉論◎ 保健医療福祉制度政策論Ⅰ(政策論)◎ 保健医療福祉制度政策論Ⅱ(法制度)◎	社会保障論◎		
専門教育系科目群	専門科目	基礎看護	看護学概論◎ 看護過程Ⅰ◎ 看護技術Ⅰ(基本)◎ 看護技術Ⅱ(日常生活援助技術Ⅰ)◎	看護倫理学◎ 看護過程Ⅱ◎ 看護技術Ⅲ(日常生活援助技術Ⅱ)◎ 基礎看護学演習Ⅰ◎ 基礎看護学実習Ⅰ◎	看護技術Ⅳ(診療の補助)◎ 看護技術Ⅴ(フジカルアセスメント)◎	基礎看護学演習Ⅱ◎ 基礎看護学実習Ⅱ◎				
		成人看護	看護の対象および目的の理解、予防、健康の回復、保持増進および疾病、障害を有する人びとに対する看護の方法を学ぶ。	成人看護学概論・保健◎	成人臨床看護論Ⅰ(周手術期看護)◎ 成人臨床看護論Ⅲ(看護技術演習)◎	成人臨床看護論Ⅱ(成人慢性期)◎ 成人臨床看護論Ⅳ(看護過程演習)◎ 成人看護学演習◎	成人看護学実習(急性期)◎ 成人看護学実習(慢性期)◎			
		老年看護	生活機能の観点からアセスメントし、看護を展開する方法を学ぶ。	老年看護学概論・保健◎	老年臨床看護論Ⅰ (健康障害と看護)◎	老年臨床看護論Ⅱ (看護技術・看護過程演習)◎ 老年看護学演習◎	老年看護学実習◎ (医療・保健施設、福祉施設)◎			
		小児看護	社会的ニーズである次世代を産み育むという視点をもち、周産期や育児期を中心とした母と子および家族を支援する方法を学ぶ。	小児看護学概論・保健◎	小児臨床看護論Ⅰ (健康障害と看護)◎	小児臨床看護論Ⅱ (看護技術・看護過程演習)◎ 小児看護学演習◎	小児看護学実習◎			
		母性看護	社会的ニーズである次世代を産み育むという視点をもち、育児期を中心とした母と子および家族を支援する方法を学ぶ。	母性看護学概論・保健◎	母性臨床看護論Ⅰ (健康障害と看護)◎	母性臨床看護論Ⅱ (看護技術・看護過程演習)◎ 母性看護学演習◎	母性看護学実習◎			
		精神看護	精神の健康の保持増進と精神障害時の看護を統合的に学ぶ。	精神看護学概論・保健◎	精神臨床看護論Ⅰ (健康障害と看護)◎	精神臨床看護論Ⅱ (看護技術・看護過程演習)◎ 精神看護学演習◎	精神看護学実習◎			
		在宅看護	地域で生活しながら療養する人びととその家族を理解し、在宅での看護実践の基礎を学ぶ。 在宅で提供する看護を理解し、他職種と協働する中で看護の役割を学ぶ。	在宅看護論◎	在宅臨床看護論 (看護技術・看護過程演習)◎	在宅看護学演習◎	在宅看護学実習◎			
		看護の統合と実践	チーム医療および他職種との協働の中で、看護師としてのメンバーシップおよびリーダーシップを学ぶ。 看護をマネジメントできる基礎的能力を学ぶ。 医療安全や災害直後から支援できる看護の基礎的知識を学ぶ。 国際社会において広い視野に基づき、看護師として諸外国との協力について学ぶ。					看護管理論◎ 医の安全◎ 国際看護論◎ 災害看護論◎ ケアマネジメント◎ 緩和ケア論◎ 統合看護学演習◎ 統合看護学実習◎ 看護学専門演習(看護研究)◎		
		公衆衛生看護	人びとの健康行動の特性および効果的な介入方法と技術を学ぶ。 心身の健康保持増進および疾病・障害別に予防、発生、回復および改善に対応した支援方法と地域活動の組織化を含めた展開方法を学ぶ。	家族看護論◎	公衆衛生看護学概論◎	対象別公衆衛生看護活動論 (母子・成人・高齢者)◎	学校保健論◎ 産業看護論◎ 公衆衛生看護学実習Ⅰ (個人・家族・集団の生活支援実習)◎	公衆衛生看護管理◎	公衆衛生看護技術論 (家庭訪問、健康教育)◎ 公衆衛生看護診断演習◎	公衆衛生看護学実習Ⅱ (公衆衛生看護活動展開実習)◎

履修モデル スポーツ健康コース

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		卒業要件合計
	科目名称	単位	科目名称	単位	科目名称	単位	科目名称	単位	
基礎 教養 系 科目	人間理解基礎科目	2							10
	自己実現・自己表現関連科目	4	身体による表現活動Ⅱ (レクリエーション実技)	1					
	情報活用論Ⅰ	2							
	身体による表現活動Ⅰ (スポーツ実技)	1							
言語による表現活動Ⅰ-1 (コミュニケーション英語)	1								
言語による表現活動Ⅰ-2 (コミュニケーション英語)	1								
専門基礎科学科目	2								
計		9		1		0		0	
専門 教育 導入 科目	教職入門	2	基礎演習Ⅱ-1	1					22
	教育学A	2	基礎演習Ⅱ-2	1					
	教育学B	2							
	スポーツ教育論	2							
	スポーツ科学論	2							
	スポーツ健康科学入門	2							
	スポーツクラブ経営論入門	2							
	障がい者スポーツ論入門	2							
	身体発達論	2							
	基礎演習Ⅰ-1	1							
	基礎演習Ⅰ-2	1							
計		20		2		0		0	
合計		29		3		0		0	

専 門 教 育 系	専 門 共 通 科 目	スポーツ実技（ダンス）	1	スポーツ実技（体づくり運動）	1	スポーツ実技（バスケットボール）	1			
		生理学（運動生理学を含む）	2	スポーツ実技（器械運動）	1	スポーツ実技（ソフトボール）	1			
		運動学（運動方法学を含む）	2	スポーツ実技（陸上競技） I	1	教育心理学A	2			
		スポーツ心理学 I	2	スポーツ実技（水泳）	1	教育心理学B	2			
				スポーツ実技（バレーボール） I	1	衛生学及び公衆衛生学	2			
				スポーツ実技（剣道）	1	保健体育科教育法A	2			
				教育社会学	2	保健体育科教育法B	2			
				スポーツマネジメント	2	保健体育科教育法C	2			
				学校保健A（小児保健、精神保健含む）	2	教育方法論	2			
				学校保健B（学校安全、救急処置法含む）	2	生徒指導論	2			
		教育課程論（中・高）	2			教育実習事前・事後指導		1		
		道徳教育論	2				教育実習（中学校）	4		
		特別活動論	2				教職実践演習（中・高）	2		
		教育相談	2							
	計		7		22			18	7	54
科 目	専 門 応 用 科 目	スポーツ栄養学	2	健康スポーツ論	2	リハビリテーション論	2	卒業研究	2	
		解剖学	2	スポーツ指導論	2	スポーツ施設論	2	情報処理論	2	
				スポーツ医学	2	インターンシップ(スポーツ施設)	1			
				スポーツ生理学	2	インターンシップ(スポーツ施設) 事前事後指導	1			
				運動処方論	2	専門演習	2			
				トレーニング論	2	スポーツカウンセリング	2			
				コーチング学	2	スポーツカウンセリング演習	1			
				テーピング演習	1	スポーツ・バイオメカニクス 測定評価論	2			
	計		4		15			15	4	38
	合計		11		37			33	11	92
基礎・専門 合計			40		40			33	11	124

履修モデル スポーツ経営コース

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		卒業要件合計	
	科目名称	単位	科目名称	単位	科目名称	単位	科目名称	単位		
基礎 教養 系 科目	人間理解基礎科目	キリスト教概論 I	2							
	自己実現・自己表現関連科目	情報活用論 I	2							
		身体による表現活動 I (スポーツ実技)	1	身体による表現活動 II (レクリエーション実技)	1					
		言語による表現活動 I-1 (コミュニケーション英語)	1							
		言語による表現活動 I-2 (コミュニケーション英語)	1							
	専門基礎科学科目	日本国憲法 I	2							
	計		9		1		0		0	10
	専門教育導入科目	教職入門	2	基礎演習 II-1	1					
		教育学 A	2	基礎演習 II-2	1					
		教育学 B	2							
スポーツ教育論		2								
スポーツ科学論		2								
スポーツ健康科学入門		2								
スポーツクラブ経営論入門		2								
障がい者スポーツ論入門		2								
基礎演習 I-1		1								
基礎演習 I-2		1								
基礎経営学		2								
計		20		2		0		0	22	
合計		29		3		0		0	32	

専 門 教 育 系	専 門 共 通 科 目	スポーツ実技（ダンス）	1	スポーツ実技（体づくり運動）	1	スポーツ実技（バスケットボール）	1				
		生理学（運動生理学を含む）	2	スポーツ実技（器械運動）	1	スポーツ実技（ソフトボール）	1				
		運動学（運動方法学を含む）	2	スポーツ実技（陸上競技） I	1	教育心理学A	2				
		スポーツ心理学 I	2	スポーツ実技（水泳）	1	教育心理学B	2				
				スポーツ実技（テニス）	1	衛生学及び公衆衛生学	2				
				スポーツ実技（剣道）	1	保健体育科教育法A	2				
				教育社会学	2	保健体育科教育法B	2				
				スポーツマネジメント	2	保健体育科教育法C	2				
				学校保健A（小児保健、精神保健含む）	2	教育方法論	2				
				学校保健B（学校安全、救急処置法含む）	2	生徒指導論	2				
専 門 教 育 系	専 門 共 通 科 目		2	教育課程論（中・高）	2	教育実習事前・事後指導		1			
				道德教育論	2			教育実習（中学校）	4		
				特別活動論	2			教職実践演習（中・高）	2		
				教育相談	2						
		計		7	22	18		7	54		
		科 目	専 門 応 用 科 目	スポーツ栄養学	2	スポーツ経営論	2	スポーツ施設論	2	卒業研究	2
				解剖学	2	スポーツクラブ経営論	2	インターンシップ(企業)	1	情報処理論	2
						スポーツ指導論	2	インターンシップ(企業)事前事後指導	1		
						スポーツ医学	2	リハビリテーション論	2		
						スポーツ生理学	2	専門演習	2		
				運動処方論	2	スポーツカウンセリング	2				
				トレーニング論	2	スポーツカウンセリング演習	1				
						メンタルトレーニング	1				
						スポーツ・バイオメカニクス	2				
						測定評価論	2				
基 礎 ・ 専 門 合 計	基 礎 ・ 専 門 合 計	計	4	14	16		4	38			
		合計	11	36	34		11	92			
		基礎・専門計	40	39	34		11	124			

履修モデル 障がい者スポーツコース

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		卒業要件合計	
	科目名称	単位	科目名称	単位	科目名称	単位	科目名称	単位		
基礎 教養 系 科目	人間理解基礎科目	キリスト教概論 I	2							
	自己実現・自己表現関連科目	情報活用論 I	2							
		身体による表現活動 I (スポーツ実技)	1	身体による表現活動 II (レクリエーション実技)	1					
		言語による表現活動 I-1 (コミュニケーション英語)	1							
		言語による表現活動 I-2 (コミュニケーション英語)	1							
	専門基礎科学科目	日本国憲法 I	2							
	計		9		1		0		0	10
	専門 教育 導入 科目	教職入門	2	基礎演習 II-1	1					
		教育学 A	2	基礎演習 II-2	1					
		教育学 B	2							
スポーツ教育論		2								
スポーツ科学論		2								
スポーツ健康科学入門		2								
スポーツクラブ経営論入門		2								
障がい者スポーツ論入門		2								
健康と人間		2								
基礎演習 I-1		1								
基礎演習 I-2	1									
計		20		2		0		0	22	
合計		29		3		0		0	32	

専 門 教 育 系 科 目	専 門 共 通 科 目	スポーツ実技（ダンス）	1	スポーツ実技（体づくり運動）	1	スポーツ実技（バスケットボール）	1			
		生理学（運動生理学を含む）	2	スポーツ実技（器械運動）	1	スポーツ実技（ソフトボール）	1			
		運動学（運動方法学を含む）	2	スポーツ実技（陸上競技） I	1	教育心理学A	2			
		スポーツ心理学 I	2	スポーツ実技（水泳）	1	教育心理学B	2			
				スポーツ実技（テニス）	1	衛生学及び公衆衛生学	2			
				スポーツ実技（剣道）	1	保健体育科教育法A	2			
				教育社会学	2	保健体育科教育法B	2			
				スポーツマネジメント	2	保健体育科教育法C	2			
				学校保健A（小児保健、精神保健含む）	2	教育方法論	2			
				学校保健B（学校安全、救急処置法含む）	2	生徒指導論	2			
		教育課程論（中・高）	2			教育実習事前・事後指導		1		
		道徳教育論	2			教育実習（中学校）		4		
		特別活動論	2			教職実践演習（中・高）		2		
		教育相談	2							
	計		7		22		18	7	54	
専 門 応 用 科 目	専 門 応 用 科 目	スポーツ栄養学	2	障がい者スポーツ論 I	2	障がい者スポーツ論Ⅲ	2	障がい者スポーツ実習Ⅲ	1	
		解剖学	2	障がい者スポーツ論Ⅱ	2	障がい者スポーツ実習 I	1	障がい者スポーツ実習Ⅳ	1	
				障がい者スポーツ実技	1	障がい者スポーツ実習Ⅱ	1	障がい者レクリエーション論	2	
				障害者の特性と理解 I	2	特別支援教育論	2	障害者の特性と理解Ⅱ	2	
				スポーツ指導論	2	リハビリテーション論	2	卒業研究	2	
				スポーツ医学	2	専門演習	2			
				スポーツ生理学	2	スポーツ・バイオメカニクス	2			
				テーピング演習	1					
	計		4		14		12	8	38	
	合計		11		36		30	15	92	
基礎・専門 合			40		39		30	15	124	